

みちみちすいすいプロジェクトとは

岐阜県内では、朝夕の通勤時間帯に慢性的な渋滞が発生しています。みちみちすいすいプロジェクトは、車を利用する人の交通行動の変更を促し、県全体で交通混雑の緩和を図ろうとする「交通需要マネジメント(Transportation Demand Management:TDM)」の取り組みです。2023年11月から岐阜県TDMプロジェクトとして始まり、一般公募で名称が選ばれました。プロジェクト名には、県内の道がすいすい通行できるようにとの想いが込められています。

詳しくは
こちら



みちみちすいすいプロジェクトは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



渋滞緩和が実現すれば、自動車の走行速度が上がり、燃費が大幅に向上することでCO₂の排出量も削減されます。さらにテレワークや時差出勤の促進によって多様な働き方や住みやすい街への進化につながり、持続可能な開発目標への一歩となります。



岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会は下記の組織で構成されています。

国土交通省中部地方整備局 国土交通省中部運輸局 岐阜県 岐阜県警察本部 多治見警察署 高山警察署 飛騨警察署 下呂警察署	岐阜市 大垣市 美濃加茂市 各務原市 可児市 多治見市 土岐市 瑞浪市	高山市 飛騨市 下呂市 中日本高速道路株式会社 名古屋支社 岐阜県トラック協会 岐阜県バス協会 岐阜県タクシー協会 東海西濃運輸株式会社	東濃鉄道株式会社 東鉄タクシー株式会社 高山商工会議所 濃飛乗合自動車株式会社 飛騨運輸株式会社
---	--	---	--

岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会

お問い合わせ／国土交通省中部地方整備局 岐阜国道事務所 計画課(事務局)

〒500-8262 岐阜市茜部本郷1-36-1 TEL:058-271-9815

E-mail:cbr-gifu-keikaku3@mlit.go.jp

みちみちすいすいプロジェクト広報誌

GIFT HOUR

VOL.3

TAKE FREE

滞りない流れのために。

特集① 岐阜の渋滞対策

特集② スマート出勤Weeks



 みちみち すいすい プロジェクト

道がつなぐあの街、この町。

— 美濃加茂市 —



太田橋

江戸時代、内陸を経由して江戸と京都を結んだ中山道。
その重要な街道の三大難所に数えられたのが「太田の渡し」です。
当時は木曾川を越えるには渡し船しかなく、大水の時には川止めとなって
多くの旅人を苦しめました。

そんな歴史を経て、大正15年に
国の大動脈のひとつである直轄国道21号の太田橋が架けられます。
後に国道248号、さらに市道御門今渡線へと役割を変えながら
長年にわたって地域の発展と暮らしを支えつづけました。

やがて交通量の増加や老朽化にともない、上流に新太田橋が架設されると
太田橋は主役の座を譲ることとなります。
それでも多くの市民に親しまれた太田橋は、補修を繰り返し
今も現役の架橋として優美な姿を川面に映しています。

美濃加茂市もみちみちすいすいプロジェクトを推進しています。



表紙の写真／太田橋

岐阜の渋滞対策

岐阜県内で毎日発生している交通渋滞。
岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会では
自治体や道路利用者の声を聞きながら渋滞を緩和するために
さまざまな取り組みを行っています。
今号では、各地で実施している渋滞対策の内容をお伝えします。



新太田橋

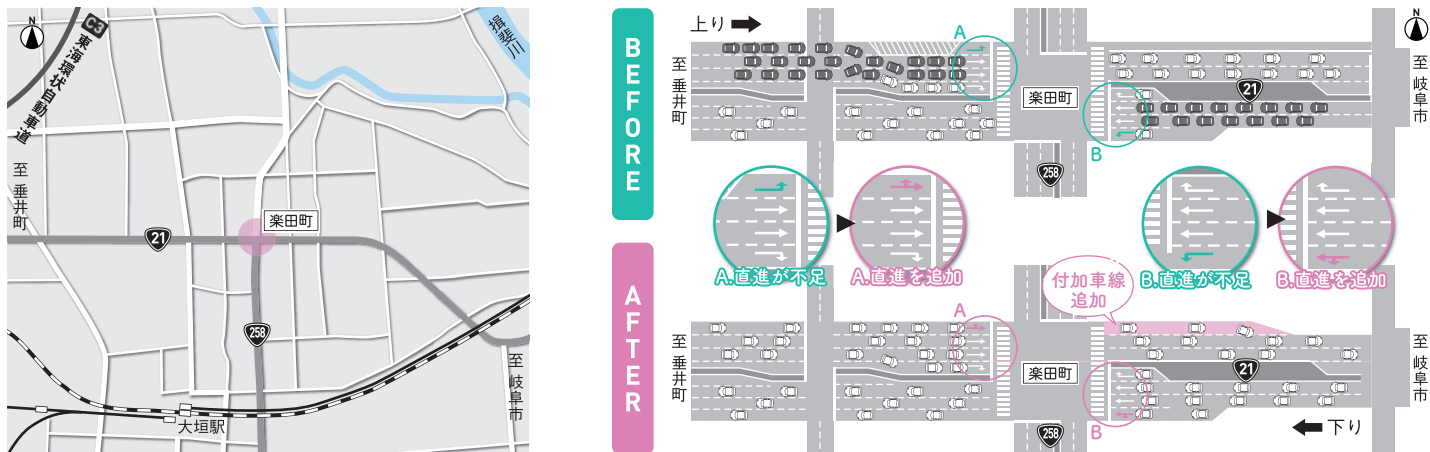


CASE 1

交差点の改良

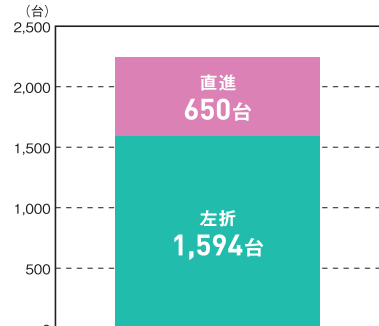
国道21号 楽田町交差点

大垣市



東西方向の国道21号は特に交通量が多く、楽田町交差点では朝夕の交通集中により渋滞が発生しています。そのため、交差点流入部の第1車線(上下)を左折専用から直進・左折が可能な運用に見直し、直進3車線を確保。また、上りの交差点流出部には付加車線を設置することで、交通の流れをスムーズにしました。これにより通行できる車の台数が増加しました。

東側流入部第1車線(昼間12時間)



出典:令和5年度第1回岐阜県道路交通渋滞対策協議会資料

効果

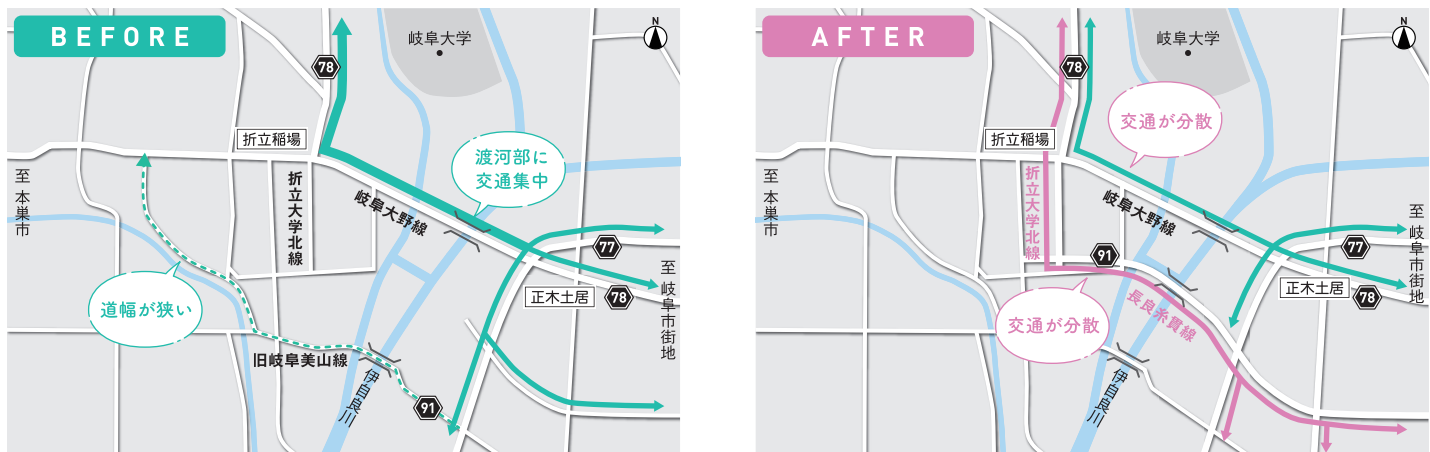
約3割が
直進利用となり
通行車両が増加

CASE 2

新路線の整備

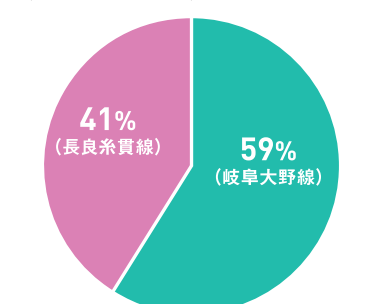
折立大学北線・長良糸貫線

岐阜市



伊自良川を渡るルートとしては2つの橋梁が利用可能ですが、旧岐阜美山線は道路幅が狭いため、交通が岐阜大野線に集中し慢性的な速度低下が発生していました。その対策として2024年3月、岐阜大野線と並行する長良糸貫線を新たに整備。また、長良糸貫線と折立稲場交差点を結ぶ折立大学北線の4車線化も実施しました。これにより約4割が新規路線を利用するようになり、交通の分散が実現しました。

新路線整備後経路分担率



出典:ETC2.0プローブ情報(2024.4 平日合計)

効果

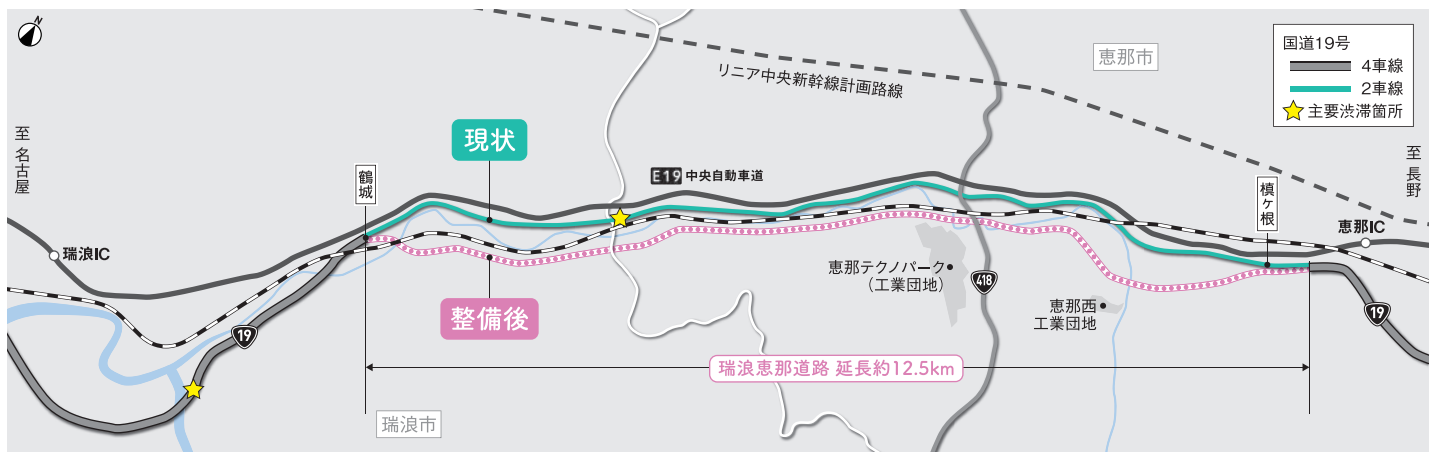
渡河部の
交通が分散

CASE 3

バイパスの整備

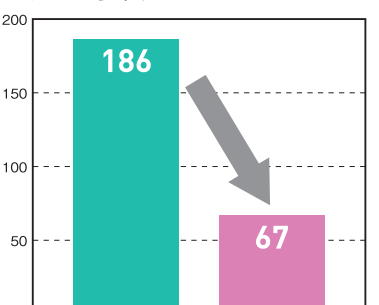
国道19号 瑞浪恵那道路

瑞浪市・恵那市



瑞浪市と恵那市を結ぶ国道19号は、広域交通(通過交通)のほか、沿線に立地する工業団地と周辺企業の物流交通、さらには生活交通が集中し渋滞が発生しています。この区間は東濃地域の主要都市間を結ぶ国道19号の中で唯一の2車線区間であり、追突事故や衝突事故の発生割合が高い傾向にあります。瑞浪恵那道路の整備により、広域交通がバイパスへ転換されることで、混雑の緩和や事故の減少が期待されます。

国道19号 交通量



出典:令和6年度第1回中部地方整備局事業評価監視委員会 一般国道19号瑞浪恵那道路説明資料

効果

交通量が
約6割減少の
見込み

CASE 4

高山市

右折レーンの延伸

国道41号 下岡本町南交差点

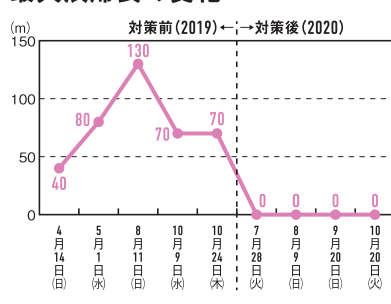
国道41号の下岡本町交差点では、町方高山線の東側右折レーンが短いことから右折車が滞留し、直進車の通行を妨げることで渋滞が発生していました。そのため2020年3月、右折レーンを延伸し、車の流れをスムーズにしました。その結果、右折車が適正に誘導され、対策前と比べて渋滞長が減少しました。



BEFORE

AFTER

最大渋滞長の変化



効果

減少
渋滞長が

出典:令和2年度第2回岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会資料



渋滞緩和の対策は、地域全体の交通のバランスを考慮し、新たな渋滞が他の場所で発生しないか、一部の道路で交通量が増えないかなど、十分な検証を重ねることが重要です。また、対策工事によって利用者のみなさまにご不便をおかけする場合があります。これらのさまざまな視点を踏まえ、最善の方法を模索しながら、これからも対策を実施して参ります。

スマート出勤

Weeks

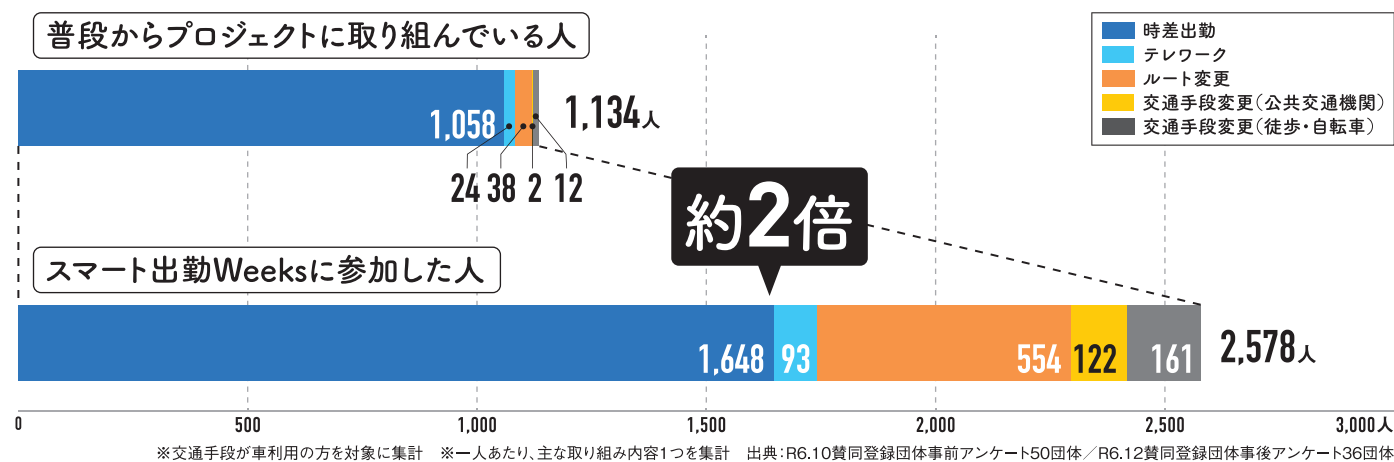
2024.11.25^{mon} » 12.6^{fri}

時差出勤などにより朝の交通分散を促す「みちみちすいすいプロジェクト」

時差出勤などにより朝の交通分散を促す「みちみちすいすいプロジェクト」。
2023年からスタートし、賛同登録団体数は115団体(2025年3月3日時点)にのびります。
この度、期間限定で日頃より意識的に交通行動の変更に取り組む「スマート出勤Weeks」を実施しました。

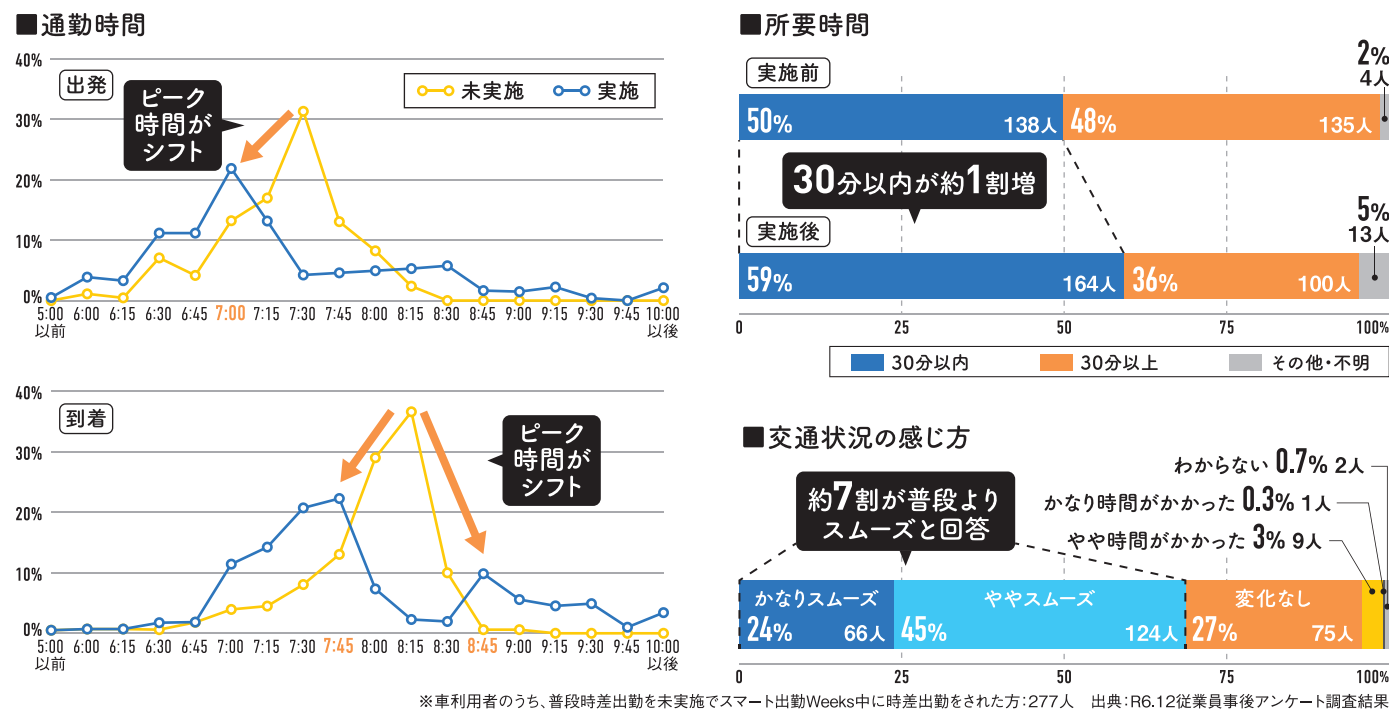
参加人数

普段から「みちみちすいすいプロジェクト」の取り組みを実施している人も含めて、2,578人が参加しました。



時差出勤による 通勤時間・渋滞状況の変化

時差出勤により勤務地到着時間のピークがシフトし、8:15から前後に30分分散。これにより通勤時間30分以内が増加し、約7割の方が通勤時間の短縮やスムーズさを実感しました。

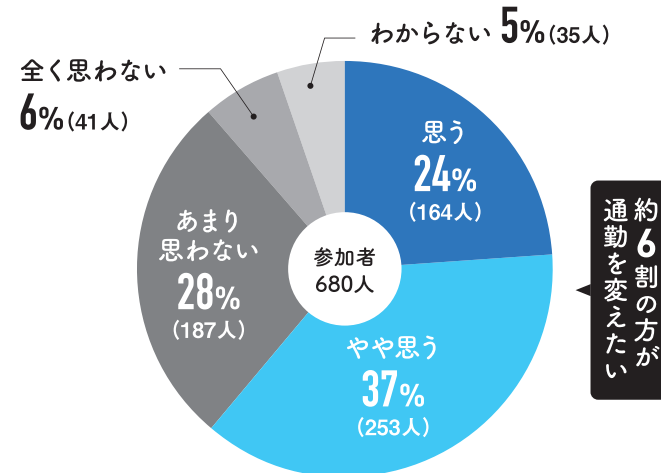


※車利用者のうち、普段時差出勤を未実施でスマート出勤Weeks中に時差出勤をされた方:277人 出典:R6.12従業員事後アンケート調査結果

意識の変化

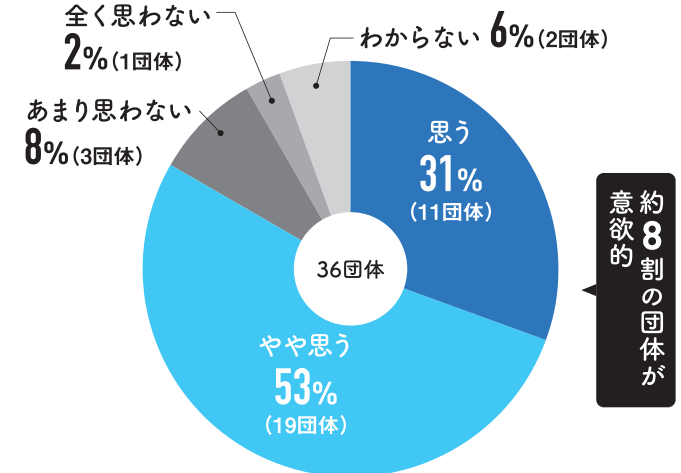
時差出勤やテレワークにより、「通勤時のストレスがなくなった」「通勤時間が短縮され、プライベート時間が確保しやすくなった」と効果を実感する声が多数。約8割の方が今後も実施したいと意欲的でした。

■普段の通勤を変えようと思ったか(参加者)



出典：R6.12従業員事後アンケート調査結果

■プロジェクトへの参加意向(参加団体)



出典 R6.12賛同登録団体事後アンケート調査結果

スマート出勤Weeks 参加者の声

良いことなので組織的に取り組むべき
と考えます。前半1週間を9:30、後半1週間を
9:00からの出勤にしたところ、30分の差で通
行車両の量や種類が大きく異なり、**時短効
果もかなり違うように感じました**ので、
一概にルートや時間帯を固定するより、**個々
のケースに即して時刻設定することが
重要**ではないかと感じました。

60代男性 技術・専門職

スライド勤務を柔軟に導入すること
が大切だと考えます。単に時間をずらして早く出勤しても、それが勤務時間にカウントされないのであれば結局帰りの混雑は回避できないのではないのでしょうか。**出勤・退勤のタイミングをずらすことと連動した勤務時間のスライド**を導入していただきたいです。

30代女性 事務職

個人でやりたいと思っても、**会社が参加していないと参加はできない**。時差出勤等ができるように**会社として対応できることを増やす必要**がある。渋滞緩和は誰もが求めるものなので、**みんなで参加**して取り組むことで効果もあがってくるだろう。

50代男性 技術・専門職

[参考交通データ]

長滯渋

ピーク時の渋滞長は実施前と実施後のいずれも2,000m以上に達しており、ピーク時に一部減少したものの全体的には大きな変化は見られませんでした。ピーク時を外した時間帯はピーク時と比べて渋滞長も短いため、時差出勤が有効であることがわかります。



今回の取り組みでは、時差出勤を中心にテレワーク、徒歩・自転車利用、ルート変更で交通行動の変更を行う方々が多く見られ、さまざまな声が寄せられました。「30分程度の時差出勤で退勤時の渋滞が緩和された」「明るいうちに帰れ、気持ちにゆとりができた」と朝だけでなく退勤時の効果も実感。その一方で「通勤路の変更は子どもの通学時間と重なるリスクがある」「自転車道を整備してほしい」「公共交通利用は通勤時間増となり、切り替えにはインセンティブが必要」という意見も散見。これらを検証すると、比較的取り組みやすいのは時差出勤とテレワークが中心になります。ただし「日常的に取り組みたくても会社が対応してくれないとできない」という声もあります。改めて企業の皆様にご理解いただくとともにご協力をお願いいたします。

株式会社リーピー

人生をデザインできる働き方とDX推進で
高い採用率と業績の向上を実現

リーピーでは、コアタイムを設けないフルフレックスタイム制度を導入しており、社員は始業・終業時間を自由に選択することができます。また、勤務時間を個人の裁量に委ねる裁量労働制も導入。家庭や個人の事情に合わせた柔軟な働き方が可能で、交通渋滞を避けて出退勤することができます。

さらにAIの活用やRPAの導入により手作業業務の自動化を図り、月間1000時間の業務削減に成功。社員はより価値の高い業務に集中することができています。社員同士の意見交換も重視し、役職や年次に関係なく一人ひとりが「カイゼン」案を全社に発信するカルチャーが浸透しています。

これらの環境整備により、社員自身が家事育児との両立やプライベートの時間を充実させる意識が高まり、業務効率化や改善提案を積極的に行うようになってきました。こうした画期的な働き方が注目を集め、現在は3か月で200名以上の求人エントリーが全国から寄せられています。優秀な人材の獲得やDX推進で実現した効率的な働き方が安定した業績の維持につながっており、当社の取り組みが地域や業界へ広がることで持続可能な社会づくりに貢献できればと願っています。

P R O F I L E

事業内容／Webサイト制作、アウトソーシング事業、人材紹介、ブランディング支援、Webサービス事業（SaaS開発）、ぎふよく事業

所在地／岐阜県岐阜市
従業員数／60名 ※令和7年3月現在

「地方の未来をおもしろくする」というビジョンのもと、地方企業や自治体が気づいていない価値をデザインし、WEBサイトの制作・運用から採用強化、DX推進を通して地方創生に取り組んでいる。社員にとって働きがいのある職場づくりに力を入れ、一人ひとりが人生を自分でデザインできるように柔軟な働き方を推進している。

改革の成功ポイント

01

タスクの可視化、
進捗管理で
社内連携強化

分散型の働き方でも業務に支障が出ないように、プロジェクト管理ツールやコミュニケーションツールを活用しています。タスクを可視化し、進捗管理を徹底することで社内連携が強化され、業務が円滑に進んでいます。

注目の取り組み

フリーシフト制度で
休みを分散

GW、夏期、年末年始の休みを分散させ、お客様から依頼された業務に影響が出ないように一定期間において社員が好きな日に休みを選択できる制度を導入しています。

男性社員に
育児休暇を義務づけ

子供が産まれたら男性社員にも合計10日以上の子育て休暇を義務づけ、家庭を大切にする風土を育てています。

成長環境の充実で
採用力向上

10職種以上の専門性の高い職種が存在し、各領域でサービスの質向上を実現。挑戦や新しいアイデアを発信、取り入れる成長環境があり、全国から年間500名以上の応募が集まっています。

損害保険ジャパン株式会社 岐阜支店・岐阜中央支店

場所にとらわれない働き方で
従業員の満足度を高め、交通渋滞も回避

一人ひとりが自分らしく働き続けられる環境づくりを目指し、柔軟な働き方を支援しています。コアタイム設定のもと、始業・終業時間を自由に選択できる「短時間勤務・シフト勤務制度」、用事があるときに必要な時間だけ休める「半日休暇・時間単位休暇制度」、外出機会が多い場合や一時的に出勤が困難な場合は「テレワーク制度」を利用できます。また、仕事と育児・介護を両立しながらキャリアアップできるように、業務引継ぎ体制、育児・介護休業の取得促進などのサポートを強化しています。

こうした出社を業務開始の起点としない「場所にとらわれない働き方」は従業員に浸透し、プライベートや自己研鑽の充実、身心の健康面に良い効果があると満足度が向上。職場内で効率良く業務連携を行う工夫やナレッジ共有も盛んになっています。朝の交通渋滞の回避にもつながり、渋滞による遅刻リスクやストレス、モチベーション低下を軽減し、業務効率化、生産性向上につながっています。

また、当社では「みちみちすいすいプロジェクト」をきっかけに健康維持に役立つことから徒歩・自転車通勤を推奨。公共交通機関の利用を含めて混雑時間帯を避けた通勤を意識する従業員が増えています。

P R O F I L E

事業内容／保険業
所在地／岐阜県岐阜市
従業員数／148名(男性42名・女性106名)
※令和6年11月現在

“安心・安全・健康”であふれる未来へ向けて、お客さまに寄り添い、くらしと社会を支えるため、保険事業を中心に価値ある商品・サービスを提供している。デジタル技術を活用したサービスにも力を入れており、お客さまの利便性向上と社会貢献活動にも積極的に取り組みながら、社員の生きがいや一人ひとりの生活環境を重視し、能力を最大限に発揮できる働き方と意識改革を促進している。

改革の成功ポイント

01

従業員の
理解を深める

時差出勤は従業員の生活スタイルや業務内容によりメリット・デメリットが異なります。運用前に制度の詳細や運用方法などを職場単位で丁寧に説明し、理解を深めています。

02

業務効率化と
コミュニケーションを強化

制度の運用にあたり、業務の進め方とコミュニケーション方法が課題でした。Web会議システム、電子署名システムでオンラインでのコミュニケーションを強化。SOMPO AI Chatの活用やIVR(音声自動システム)、らくらくPDF計上、郵便物BPO(クラウド化業務のアウトソース)などのシステム、サービスの導入により業務効率化を図り、生産性が向上しています。

03

段階的に施策を推進

来店型の窓口業務の在り方や従業員の多さから全国画一的なインフラ整備などにかかるコスト、ルール見直しに課題がありました。2015年から働き方改革の取り組みをスタートし、2020年に「働き方・仕事のやり方改革推進本部」を立ち上げて改革推進を加速。インフラ整備、柔軟な勤務制度の導入、多様な活躍を後押しする仕組みの構築、来店型店舗の拠点集約、事務集中化などの効率化運営を段階的に展開しました。

「やさしい朝の時間、始めてみませんか？」 コンセプトムービー公開中!

多くの方に、みちみちすいすいプロジェクトを知っていただくとう
YouTubeでコンセプトムービーを公開しています。朝の渋滞風景から
スタートする映像は、一人ひとりが自分のできることを考え、行動
すれば、岐阜の朝が変えられることを伝えています。岐阜国道事務
所の職員が出演しており、親しみやすい内容となっていますので、
ぜひチェックしてみてください。



こちらからご覧いただけます

プロジェクトのロゴマークが誕生しました

みちみちすいすいプロジェクトを、より身近で親しみあるものにするためにロゴマークを
作成しました。可愛い車のに、無限に回りつづけるタイヤや、スピード感あふれる流線
を組み合わせ、渋滞緩和に向けて走り出すプロジェクトのイメージを表現しています。
このロゴマークを見つけたら、みちみちすいすいプロジェクトを思い出し、渋滞緩和の取
り組みにご協力いただけたらうれしいです。



プロジェクト賛同企業を随時募集中！

みちみちすいすいプロジェクトに賛同していただける企業や自治体を募集しています。このプロジェクトは渋滞緩和だけでなく、多様な働き方の実現や
CO₂排出量の削減など、SDGsの実現にも貢献します。岐阜県全体で暮らしのアップデートをめざしましょう。



登録条件

時差出勤や在宅勤務の制度整備、
利用促進に賛同いただき
今後取り組む意欲のある団体
※現時点の制度整備の有無にかかわらず登録可能です。

岐阜県内に本社または事務所を有する団体
※支社・支店など系列事務所の登録も可能です。

業務上で岐阜県と関わりがある団体
※岐阜県内に通勤者や取引先がある等。

ご登録後、フォローアップを目的としたアンケート等
のご協力をお願いすることがあります。



企業・自治体
のご登録はこちら

ご登録いただいた団体は
公式ウェブサイトで紹介
させていただきます。



みちみちすいすい
プロジェクトのPR活動に
連携・協力して
いただける方を募集中
企業でも個人でもOK。
詳しくはHPをご覧ください。



【お願い】 通勤手段の変更に伴う費用や安全の確保につきましては、事業所または個人の責任でご対応をお願いいたします。

賛同登録団体一覧

株式会社興栄コンサルタント
ヒロタ株式会社
向陽信和株式会社
株式会社イビソク
株式会社岐阜新聞社
日本工営株式会社 名古屋支店
鳥羽工業株式会社
株式会社岐阜放送
イッセイコンサルタント株式会社
株式会社市川工務店
株式会社にごやか旅行
社会福祉法人白寿会
有限会社耕グループ
株式会社新生メディカル
一般社団法人パブリックサービス
株式会社十六フィナンシャルグループ
株式会社十六銀行
株式会社ブラド
損害保険ジャパン株式会社 岐阜支店・岐阜中央支店
朝日航洋株式会社 岐阜支店
株式会社エイワ
株式会社グラン・ソラリス
株式会社ユニオン
有限会社加藤サービス
株式会社T.M.D
株式会社セントレック
株式会社PheW
中部電力パワーグリッド株式会社 多治見支社
中部電力パワーグリッド株式会社 多治見支社 加茂営業所
中部電力パワーグリッド株式会社
中部電力パワーグリッド株式会社 多治見支社 関営業所
株式会社リンシュンドウ

株式会社松野組
西濃印刷株式会社
株式会社アイシン
株式会社コムラ
株式会社ケーアイ工業
シーシーエヌ株式会社
株式会社シーテック 岐阜支社 美濃加茂支店
川会
株式会社リービー
岐阜県土地開発公社
岐阜県住宅供給公社
オールウィン株式会社
株式会社CMC
北倉拓也税理士事務所
鐵斎
林事業企画
株式会社フジ不動産
株式会社アシスト物流
有限会社e-craft
株式会社Fine-1
岐阜県後期高齢者医療広域連合
株式会社ハース
株式会社大垣共立銀行
株式会社三栄コンサルタント
大日コンサルタント株式会社
株式会社インフォアーム
株式会社インフォアーム
公益財団法人岐阜県建設研究センター
イビデン株式会社
日東工業株式会社
建峰株式会社
岐阜県信用農業協同組合連合会
株式会社長大 岐阜営業所

株式会社環境アセスメントセンター 東海営業所
株式会社アクセル
カーコネット岐阜
株式会社五月商店
株式会社ケーアイ工業
岐阜商事株式会社
Afro Japan合同会社
株式会社バウハウス丸栄
アイデックス株式会社
株式会社ハイロード
三興産商株式会社
黒田建設株式会社
杉山建設株式会社
株式会社飛州コンサルタント
POLA 岐阜岐南かのん
株式会社イースマイル 岐阜営業所
株式会社GRASPERS
株式会社小山
株式会社山辰組
株式会社ホンダカーズ岐阜
運転代行合同会社
株式会社ジバング
株式会社山商運輸
岐阜県厚生農業協同組合連合会
岐阜・西濃医療センター 西濃厚生病院
有限会社宮地モータース
株式会社ディーネットジャパン 名古屋支社
レシップ電子株式会社
株式会社やおせい燃料
大日本土木株式会社
青協建設株式会社
瑞穂市商工会

大同コンサルタンツ株式会社
一般社団法人 Do It Yourself
ぶどう畑動物診療所
丸文産業株式会社
中京実業株式会社
株式会社黒川産業
共栄工業株式会社
有限会社瀬川園
株式会社所組
田中建設工業株式会社
白木建設株式会社
井納建設株式会社
越美山系砂防事務所
木曽川上流河川事務所
木曽川水系ダム統合管理事務所
新丸山ダム工事事務所
本巣市役所
揖斐川町役場
輪之内町役場
安八町役場
大野町役場
七宗町役場
関市役所
笠松町役場
関ヶ原町役場
海津市役所
池田町役場
郡上市役所
瑞穂市役所

※2025年7月31日時点

公式サイトや動画で最新情報を配信中!

＼ SNS フォロワーをお願いします ／



Instagram



Facebook



X (旧Twitter)



YouTube



プロジェクトに対する
みなさんの声を
お聞かせください

